

公益財団法人日本博物館協会
会 長 山梨絵美子
I C O M 日 本 委 員 会
委員長 青柳正規

2024年「国際博物館の日」について
“Museums for Education and Research”
「学びと研究のための博物館」(仮訳)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。I COM (国際博物館会議) が提唱する「国際博物館の日」(5月18日)につきましては毎年格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

“博物館は文化交流を促し、互いの文化をより豊かなものとし、人びとの相互理解や協力、友好関係を深めるための必要な手段である”-「国際博物館の日」はこうした認識を広く普及させることを目的に、毎年あらゆる国や地域で取り組まれている国際イベントです。昨年は約158カ国、37,000もの博物館で記念事業が実施されました。わが国においては日本博物館協会として2002年に参加して以来、今年で23回目を迎えます。

本年のテーマは“学びと研究のための博物館 (Museums for Education and Research)” (仮訳)です。これは、博物館が社会教育・文化施設としての役割を果たすために、「学び」と「研究」が最も重要な機能であることを改めて強調するテーマであると言えます。さまざまな学びや体験を提供し、人々の好奇心や創造性、多視的思考を養うダイナミックな教育拠点としての博物館は、同時に、学びを支えるための研究体制を整備し、人々へ調査研究のためのプラットフォームを提供することで、今後に向けた新たなアイデアの創出に大きく貢献することができます。芸術、歴史から科学、技術に至るまで、博物館における学びと研究が有機的に融合することで、私たちはこれからの世界に向き合う新たな扉を開くことができます。

2024年「国際博物館の日」では、改めてみなさまと博物館における学びと研究について考え、知識の共有が障壁を越える、そうした未来を描いていきたいと思っております。

敬具

※「国際博物館の日」の記念シンポジウムの開催日時や内容についての詳細は、博物館研究4月号(3月下旬発送)に同梱してお届けするポスターに掲載予定です。

2024年「国際博物館の日」記念事業の実施について

テーマ：“Museums for Education and Research”
「学びと研究のための博物館」（仮訳）

「国際博物館の日」記念事業の実施期間は、例年どおり4月下旬から5月末までの約1か月といたします。5月18日（土）当日に限らず貴館のご事情に合わせて本年のテーマに関連した記念事業の企画・実施をお願いいたします。ウェブやSNSを活用した情報発信や、既に企画されている展覧会や教育普及事業名への「国際博物館の日」の冠の追加などもご検討いただければ幸いです。

「記念事業回答用紙」のダウンロードについて

記念事業を実施していただける場合は、以下のURLより回答用紙をダウンロードしてください。

<https://www.j-muse.or.jp/02program/projects.php?cat=8>

（日本博物館協会ホームページ「主な事業」→「国際博物館の日」→2024年「国際博物館の日」記念事業→「記念事業回答用紙」）

※ペーパーレスへの取り組みのため回答用紙は同梱しておりません。ご理解、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

回答用紙の送付先：webmaster@j-muse.or.jp

メールでのご回答が難しい場合はファックス（03-5832-9109）でお送りください。

「国際博物館の日」のポスターを博物館研究4月号に同梱してお送りいたしますので、一般来館者の目に触れる場所にご掲出ください。また、当事業について、最寄りの記者クラブ等への情報提供にご協力いただければ幸いです。

何卒ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

公益財団法人日本博物館協会事務局

担当：丸山、工藤

〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-52

TEL：03-5832-9108 / FAX：03-5832-9109

E-mail：webmaster@j-muse.or.jp